

太田市新田商工会報

第30号

発行所／太田市新田商工会

〒370-0341 太田市新田金井町 607

TEL.0276-57-3535 FAX.0276-57-3536

URL <http://www.ons.or.jp> E-mail onitta@ons.or.jp

発行者／会長 江森 義一

印刷所／(株)アイプラネット

発行日／平成 29 年 3 月 29 日



総合療術院ナチュラル

【住所】〒373-0841 群馬県太田市岩瀬川町395-1
新藤ビル1階西側

【電話番号】0276-78-7582

【mail】yo2seitai.natural@gmail.com

【営業時間】10時～19時30分

【定休日】完全予約制、土日祝日営業

【その他】駐車場有り、カード可

オープン5年目を迎えた当店は太田市には数少ない腰痛専門整体院です。

「腰痛卒業」を目標に“腰痛を繰り返さない身体作り”のお手伝いをしています。

お客様と一緒に痛みの原因を探り、痛みの改善はもちろん痛みのない身体を維持していただけるよう自宅のできる簡単なセルフケアも指導していますので、その場しのぎではなく根本からお身体を改善したいと考えている方に大変喜ばれています。お気軽にご相談ください。

商工会報 〈第30号〉 の主な内容

- ◇H29年商工会新年会、商工会長の年頭の挨拶……………2P
- ◇新田支部事業報告、尾島支部事業報告、藪塚支部事業報告……………3P
- ◇商業部会事業報告、工業部会事業報告、建設部会事業報告……………4P
- ◇青年部事業報告……………5P
- ◇女性部事業報告、セミナー開催報告……………6P
- ◇自慢シリーズ、ジョブカード制度……………7P
- ◇H28年度補正小規模事業者持続化補助金採択企業紹介、編集後記……………8P



デジタル版はこちら

平成29年 太田市新田商工会新年会開催

去る平成29年1月26日(木)午後6時より、平成29年の商工会主催の新年会が、尾島町「明養軒」で開催され、会員、来賓の方々と職員も含めて総勢86名で華やかに執り行われました。

公務ご多忙中にも関わらず太田市長をはじめ9名のご来賓の出席を賜り、平成29年新春の集いに華を添えていただきました。

白石副会長の開会で始まり江森会長が挨拶を行った後、清水聖義太田市長、木村康夫太田市議会議長、石川晃太田商工会議所副会頭の4名よりご祝辞を頂戴いたしました。

続いて岩崎喜久雄太田市議会都市産業委員長の乾杯のご発声により祝宴が始まると、会場内では出席者が相互に年頭の挨拶を交わして親睦と情報交換がなされました。しばらくの間に懇親が深まり盛会の中、大澤副会長が閉会を告げ宴席はお開きとなりました。



■新年会参加者 (企業名アイウエオ順)

アイ・コーボー	鈴木 孝明	割烹明養軒	橋本 貴義	櫻金属工業(株)	東海林廣継	(株)ホシノ	星野 正義
アイオー信用金庫新田支店	反野 裕	(有)金子電機	金子喜巳生	(有)佐瀬工業	佐瀬 信之	(有)堀口鉄工	堀口 勝弘
相川建設	相川 明生	桐生信用金庫藪塚支店	宮川 真一	サッポロビール(株)群馬馬場	小松 克哉	マウンテン・ディア	山鹿 律子
新井ハガネ(株)	大沼 昌則	桐生信用金庫新田支店	松村 直哉	しげるテック(株)	鶴田 幸夫	(有)丸政小林組	小林みよ子
飯塚製作所	飯塚 一男	群馬銀行大原支店	有井 克彦	しのめ信用金庫藪塚支店	落合 洋次	(株)ミヨシ	柿沼 洋康
石川建設(株)	石川 貢	群馬銀行尾島支店	高柳 聡	(株)白石建設	白石 昌一	村井酒店	村井 保
石川工務所	石川 裕正	群馬にっただ自動車教習所	森尻 正則	(株)白石建設	白石 典之	(有)村田建設	村田 剛志
イシカワリース(株)	石川 松雄	群馬にっただ自動車教習所	横山 智和	助平屋饅頭総本舗	山口 敏雄	茂木正己税理士事務所	茂木 正己
AGF関東(株)	宮本 啓史	(有)群馬農機商会	舟田 正治	(株)高藤建設	高藤 幸偉	(株)森永新田	荻原 泉
(株)永徳	田島 豊	ぐんまみらい信用組合新田支店	石森 秀成	(有)立川製作所	立川 和幸	(株)ヤマト	大谷 教夫
大沢建設(株)	大澤 巖生	ぐんまみらい信用組合尾島支店	村岡 克彦	(株)秩父屋	竹内公一郎	(株)ヤマト	樋口 節子
王子製鉄(株)	名児耶 孝	ぐんまみらい信用組合藪塚支店	岡田 浩	忠治庵	加川 正孝	(有)山本水道工業	山本 和文
(有)おおしま薬局	大島 正芳	寿屋酒店	茂木 文雄	東武振興(株)	今井 勇	吉田建設(株)	吉田 正司
(株)オータニ	内田 知直	(有)小林モーターズ	小林 一由	ファッションハウスすずまん	鈴木 浩和	理容エモリ	江森 義一
オグラ印刷	小倉 孝夫	(有)小堀商店	小堀 康之	(株)伏鳥館	伏鳥 一晴	(株)ルボン	梶塚 謙
(有)小倉百貨店	小倉 一男	コヤマ建築事務所	竹内 洋一	(有)フレッシュフーズタケイ	武井 久幸	新田電設(株)	木村 昭善
オリエントシチュウ河田	河田 聡	(有)権田金物店	権田 博良	ベスト資材(株)	杉山 久一	読売センター新太田(株)	松本 貴之

■ご来賓

太田市長	清水 聖義 様	太田商工会議所副会頭	石川 晃 様	太田市議会都市産業委員長	岩崎喜久雄 様
太田市議会議長	木村 康夫 様	群馬県議会議員	山崎 俊之 様	太田市新田商工会顧問	武井 善作 様
衆議院議員	笹川 博義 様	群馬県議会議員	穂積 昌信 様	太田市新田商工会顧問	相澤 進 様

平成29年 年頭のご挨拶

太田市新田商工会 会長 江森 義一



江森義一 会長

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

今年度は、合併10年の節目ということで、昨年10月に多くの会員に出席をいただき、藪塚町のホテルふせじま

で『商工会合併記念懇親会』を開催でき、設立10周年を祝うことができたことを大変喜ばしく思っています。

また、現在青年部が中心となり着々と準備を進めている合併記念事業「ワークアドベンチャー(職場体験)」は、3月19日(日)に太田市立綿打小学校体育館で開催され、この会報が発行される頃には、大盛況のうちに終了していることを確信しています。青年部はじめ参加会員企業の皆様方のご尽力に対し心より感謝申し上げます。

世界経済に目を向けると、今年1月にドナルド・トランプ氏がアメリカ大統領に就任し、保護主義的な政策を掲げており、TPPの発効も難しそうです。日米安全保障の範囲や在日米軍の駐留経費問題などの諸問題を抱えています。為替相場が円高に推移すればスバル

車の収益を圧迫し、生産拠点である太田市にとっては、あまり好ましくない経済状況と考えています。

我々小規模・零細企業にとっては、画期的な「小規模企業振興基本法」が平成26年に制定され、今までにない施策が打ち出されています。特に「小規模事業者持続化補助金」は、今年度で4年目となり、新年度には5年目の募集があると思います。当商工会では、1年目から3年目まで47件の補助事業が採択となり、既に事業は終了して補助金獲得がなされました。4年目の申請は14件で、現在採択待ちとなっています。

また、商工会として「経営発達支援計画」を中小企業庁に申請中であり、認定が下りれば、小規模零細企業の経営計画や販路拡大などに積極的に取り組み、中小・零細企業から経済の浮揚を図るようにしたいと考えています。

今後は、太田市、群馬県、金融機関などの支援機関と今まで以上に連携して、個者支援と創業支援に力を入れ取り組んでいく所存です。

最後に、県内商工会は、商工会改革「ぐんま商工会2020」に合わせて会員増強、巡回・窓口相談件数、融資あっせん件数・金額や共済制度などの数値目標を定め、積極的な推進をしています。当商工会にあっても役員・職員一丸となって取り組んでまいりますので、御理解、御協力の程賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

新田支部「新春講演会並びに新年会」

新田支部長 荻原 泉

■テーマ『なぜスバル車が注目され売れているのか』

～トップセールスの秘訣～

講師：富士スバル株式会社 執行役員

太田店店長 小川 雄 様

平成29年2月14日(火) 新田木崎町の「味処なかや」を会場に、新田支部「新春講演会並びに新年会」を総勢62名の参加をいただき開催致しました。



荻原支部長の挨拶に続き、『なぜスバル車が注目され売れているのか』～トップセールスの秘訣～と題して、富士スバル株式会社執行役員・太田店店長の小川雄様に講演をいただきました。

小川店長は、太田市新田町出身の39歳です。御祖父様は旧新田町の町長をなさり、地元に変りゆかりのあるご家庭に育ちました。都内の大学を卒業し富士スバル株式会社に入社すると、成績優秀者に贈られる表彰を連続して受賞されました。そして店長になった現在でも、個人賞はもとより店舗としてのメーカー表彰と社内表彰を、毎年連続して受賞されています。自身の

成績だけでなく、店舗全体の実績を残すということは、相当の苦労や努力があってこそだと思います。



現在スバル車は、米国・カナダ・豪州で売上を伸ばしており、「安全性」と「実用性」の高さが人気の理由だと、米国ユーザーが雑誌の取材で答えています。スバルはクルマ造りの源流が飛行機づくりであり、その安全を追求することが根底となって、総合安全性能の高さや運転支援システム“EyeSight”の技術につながっているそうです。

約40分の講演終了後、藪塚支部役員から謝辞が述べられ講演会を閉会しました。

本年も新田支部会員の様々な業種の方にご参加いただきましたが、経営の参考となりましたら幸いです。

講演会終了後には、会場を移して新年会を開催し、小川店長にもご出席いただいて、ご来賓の皆様や参加者とも交流され親睦を深めることができました。

日頃の新田支部活動へのご協力を感謝するとともに、今後ご支援ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

尾島支部事業報告

尾島支部長 柿沼 洋康

本年度の尾島支部では、尾島ねぶたまつりを中心に、以下の事業を実施することができました。

- まつり協賛金訪問集金
日程：6月28日(火) 場所：尾島支部管内
- まつり提灯等飾付協力
日程：8月14日(日) 場所：県道142号周辺
- まつり提灯取外清掃協力
日程：8月16日(火) 場所：まつり会場周辺

8月14日及び15日に「尾島ねぶたまつり」が開催され、両日で併せて16万人強の観光客が訪れました。

ここに改めてこれら各事業の実施にお骨折りいただきました各役員の方々に感謝を申し上げます。

今後も、尾島支部活動をより活発に活動する上で、支部会員の皆様のご理解ご協力のもと活動していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

藪塚支部「新春講演会・交流会並びに太子講」

藪塚支部長 今井 勇

藪塚支部では、平成29年2月17日(金)午後6時から藪塚町『倉寿司』にて、支部会員37名が集まり支部新春講演会・交流会並びに太子講を開催しました。この事業は、会員の商工会事業に対する参加意識が薄れていく中、同一地区内の会員同士が互いに参加を呼び掛け合うことで、会員相互の関係性及び支部組織の強化を目的に行っているものです。

まず、ぐんまみらい信用組合藪塚支店長の岡田浩氏を講師に招聘して、『金融機関の果たす役割』と題して、金融機関の視点から、金融検査マニュアルと自己査定



の区分について話を聞き、金融機関の姿勢と我々事業者の関係性について講演をいただきました。

講演終了後会場を2階に移し交流会を開き

ました。建設業の会員が多い当支部においては、職能神として信仰する聖徳太子を祀り、飲食・会合をする『太子講祭』を併設して行いました。

交流会は来賓の江森商工会長のご挨拶のあと白石副会長の乾杯の発声で始まりました。初めは和やかに始まり、杯を重ねるうちに会話も弾み、新しい若い会員の参加もあり意見交換や情報交換がされて懇親が深まりました。

参加いただいた会員皆様はもとより、今回の事業実施に中心となって協力いただいた藪塚支部役員の皆様にお礼申し上げます。



商業部会事業報告

商業部会長 権田 博良

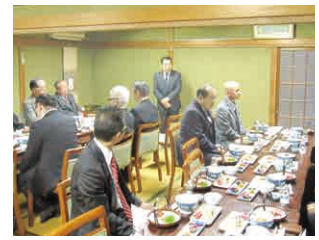
商業部会では、平成28年度より地域資源を活用する新事業を開始しております。その事業に関連して、日本旅行総研の砂子先生をお迎えし、1月17日(火)に「観光資源を活かした経営力向上セミナー」を開催しました。今回のセミナーでは、主に現状の観光資源を軸に地域の各企業と連携し、観光開発を行う手法をお話いただきました。



また、2月9日(木)には、新田木崎町「うなぎ近野屋」にて商業部会新年会を江森会長、岡崎事務局長出席のもとに部会員20名の出席を賜り開催することができました。

年度末の3月8日(水)

には、最後の事業となる県外視察研修会を実施し、最新鋭のヤマト物流センターを見学して参りました。年中無休24時間稼働で「止めない物流」を標榜した施設で、通常の荷物以外にも、新たに「付加価値」を付ける試みを視察してきました。



今年度の事業については計画通りに消化することができ、これは皆様の協力の賜物だと感謝しております。来年度も多数の部会員の皆様が参加できる魅力ある事業を実施し、商業部会をさらに盛り上げていきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

工業部会事業報告

工業部会長 佐瀬 信之

本年度の工業部会は具体的な年間事業計画を総会で発表することができ、以下の三事業を予定通り実施することができました。

- ・グランドゴルフ・バーベキュー大会
日時 6月12日(日) 午前9時30分
場所 利根グランドゴルフ場及びキャンプ場
- ・県外視察研修会
日時 11月18日(金) 午前6時～午後9時30分
場所 新潟三条市・燕市方面

・忘年会

日時 12月7日(水) 午後6時30分

場所 割烹 朝日

ここに改めてこれら事業実施にお骨折りいただきました各役員の方々に感謝を申し上げます。

来年度も今年度同様に早い時期より始動し、多数の部会員の皆様が参加できる魅力ある企画を計画・実行していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

建設部会事業報告

建設部会長 村田 剛志

3月8日(水)、東京お台場の「東京ビッグサイト」で開催された、日本経済新聞社主催「建築・建材展2017」に、建設部員23名が参加して視察を行いました。「東京ビッグサイト」での開催は、当施設が東京オリンピックでプレスセンターとなるため、準備からオリンピック開催の期間まで使用できなくなり、来年から4年間は幕張メッセでの開催が予定されています。

会場に向かう前に豊洲移転が延期された築地市場に立ち寄り、各自昼食を取り周辺散策を楽しみました。

この建築・建材展は、日本経済新聞社主催で経済産業省、国土交通省、環境省、林野庁、(一社)日本建築学会、(公社)日本建築家協会、日本貿易振興機構(ジェトロ)、(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、(一社)日本建材・住宅設備産業協会、(公財)日本デザイン振興会が後援しその他57団体が協賛する展示会です。

出展分野は、【一般建材・関連製品ゾーン】、【木造・木質建築ゾーン】(リニューアル)、【光触媒ゾーン】、【工事現場ゾーン】となっていて、昨年よりも分野を再編した上で、東5・6ホールに加えて東3ホールを展示エリアに加え、296社が出店した過去最大規模での開催となりました。

参加者は、最新技術や新しい素材などを見て回り、さらに、建設技能者の不足と高齢化への対応のための、これからの現場に求められる生産性や安全性の向上、働きやすい環境づくりに向けた製品の情報を求め時間いっぱい精力的に過ごしました。

視察終了後は、両国「八百八町 花の舞 江戸東京博物館前店」でちゃんこ鍋を囲み一同夕食を取り、会話を楽しんで相互の懇親を深めることができました。

最後に、本年度も部会員皆様のおかげをもちまして、無事に各種事業を実施することができましたことに感謝申し上げ、来年度もより多くの方に事業に参加いただき、建設部会をさらに盛り上げていただきますよう重ねてお願い申し上げます。



青年部事業報告

青年部HP <http://ons-impulse.com/>

部長 立川 和幸

■平成28年12月4日（日）

第5回商工会青年部グルメグランプリ～G☆S T A R ☆ F O O D S～（担当：交流委員会）

群馬県商工会青年部連合会主催の第5回目となるグルメグランプリが、高崎市のもてなし広場で開催されました。県内の各商工会青年部が試行を重ねたグルメが一堂に会し、来場者の投票によりグランプリが決定されました。

太田市新田商工会青年部は「YAMATOIMOごはーん」を出品しました。直前のハプニングにも負けず、なんと178杯も販売することができました。残念ながら入賞はできませんでしたが、来年こそは表彰台に上りたいと思います。



■平成28年12月10日（土）

おた食と光の祭典（担当：地域活性委員会）

太田市北部運動公園にて開催された『おた食と光の祭典』にて、お汁粉を販売しました。お餅を揚げて提供しましたが、揚げ餅が珍しいと好評でした。

会場にはかかまるも登場し、グルメとイルミネーションを目当てに集まった多くの方に青年部のPRができました。



■平成29年1月13日（金）

次年度各委員会の顔合わせ

次年度の委員会メンバーが初めて会合する、次年度各委員会の顔合わせが魚徳会館にて開催されました。

総務広報・研修・交流・ふるさと創造・文化継承の5委員会が各部屋に分かれ、29年度の事業内容や委員会内での役職を、委員長予定者を中心に協議しました。その後、委員長予定者が、新年度へ向けての意気込みを執行部へ力強く発表しました。



■平成29年2月24日（金）

市との交流会（担当：交流委員会）

過去3回行った、太田市職員との交流事業を魚徳会館にて開催しました。今回は議会形式の質問会ではなく、来年度からさらに深い交流ができるように親睦を深めることを目的に開催しました。商業観光課から計6名にご出席いただきました。

当日は事前に青年部内で実施した尾島ねぶたまつりと藪塚かかしまつりに関するアンケート結果を発表したり、青年部の活動をPRする映像を上映しました。

これから先も意見交換の場所を作ることで深い信頼関係を築き、情報の共有と親密なコミュニケーションを地域の活性化に役立てたいと思います。



今年度も商工会の皆様、そして地域の方々、また関係各位のご協力により、たくさんの事業を行うことができました。この場をお借りいたしまして感謝申し上げます。また周りに青年部活動にご理解いただける45歳以下の経営者様、後継者様がいらっしゃいましたら、是非青年部への入部啓発をよろしくお願いいたします。



女性部事業報告

部長 山鹿 律子

商工会女性部では、夏の「新田まつり」に「尾島ねぶた祭り」、秋には「やぶ塚かかし祭り」、「産業フェスティバル」と各種イベント事業へ参加し、いずれも盛況に終了することができました。県女性部連合会事業への参加や東部ブロック女性部事業への参加も、部員皆様のご協力により全ての事業を無事終了することができました。



12月には、参加者から好評をいただいております「冬の寄せ植え講習会」を開催し、各自が植え込みを行いました。今でも持ち帰った寄せ植えは、部員皆様の玄関先を綺麗に飾ってくれていることと思います。

東部ブロック女性部事業では、12月に道（みち）株式会社代表取締役・自覚（じかく）真由美先生を講師に、「好感度200%の接客術～コミュニケーション力・筆跡力で商売繁盛！～」と題して講演会が開催されました。自覚先生は、日本初アピールコンサルタントとして、全国各地から招かれて講師をなさっております。本講演では「ソーシャル・スタイル」という手法で、まず自分自身を知り、そして相手を知る、それによって、相手に合わせた対応をとるということを教えていただきました。また、筆跡には性格が表われるそうです。筆跡を見直し、気を付けてほんの少し丁寧に書くことで商売繁盛につながるそうです。グループワークをしたり、先生の話に聞き入ったりして、最初から最後まで大変興味深い講演会でした。



2月1日には、今年初めての試みで建設部会との合同開催による、ストレッチ教室を開催しました。「体によさしいストレッチ～体力づくりでストレス解消～」をテーマに、太極拳の初歩的な動きを教えていただきました。先生の動きを真似ながら全身を動かすと、ゆっくりであるのにうっすらと汗ばみ、身体がとてもスッキリしました。



2月23日には、足利市「地蔵の湯 東葉館」において新年会を開催いたしました。美味しい食事をいただき、暖かい温泉に浸かり、会話を楽しみ、日頃の疲れを癒すことができました。

3月19日には、商工会合併10周年記念事業「ワークアドベンチャー（職業体験）」において、無料コーヒーの配布を行い、大変好評で午前中に終了しました。これは、AGF関東株式会社様からのコーヒー無償提供をいただいで、実施することができました。地元企業とのコラボという形で参加できますことは、大変ありがたいことで、感謝しております。AGF関東株式会社様には、この場を借りて御礼申し上げます。

女性部は、このような行事を通して様々な方との交流を図り、様々な経験をし、忙しい日々の中でも楽しめる会となるよう活動しております。参加して下さった部員皆様には、大変ありがとうございました。

今後も女性部事業への、多くの部員皆様のご参加をお待ちしておりますので、お気軽にご参加下さい。新入部員も随時募集中ですので、心よりお待ちしております。よろしくお祈り申し上げます。

セミナー開催報告

事業委員会（清水春雄委員長）は、平成29年2月21日（火）に雇用関係助成金についてのセミナーを企画開催し、27名の参加をいただきました。講師は、北條社会保険労務士事務所代表の特定社会保険労務士、北條靖先生を招聘し、演題は「雇用関係助成金の上手な使い方と落とし穴～知っておけば良かった得する助成金の話し～」と題して、具体的で分かりやすい内容の講演をしていただきました。



北條先生は群馬県桐生市において、就業規則サポート・人事労務相談・社会保険等手続、届出代行・創業支援・経営コンサルティング業務を行っており、なかでも、就業規則作成・賃金制度・助成金申請など、中小企業の労務管理、創業者支援をご専門とされています。

近年は、安倍内閣の「1億総活躍社会」の実現に向けて、様々な省庁から、様々な補助金や助成金が新設されています。その中でも、雇用関係の助成金は、労働者の職業を安定させるために、失業の予防、雇用機会の増大、雇用状態の是正、労働者の能力開発等を図ることを目的に国からもらえる返済不要のお金です。ですが、どのような助成金があって、どのような場合に使える、どのような手続きが必要なのか、複雑でどうしたら良いのか分からないのが現実かもしれません。

今回のセミナーでは、私達中小企業・小規模事業者が利用しやすく、事業運営に有用な「雇用関連の助成金」

の活用について、助成金支給の事例を交えながらの説明をうけ、多種多様な助成制度について知ることができました。なかでも、採用や人材育成、子育てなどの両立支援、職場環境の改善他の使いやすい助成金について説明があり、事前に計画書や申請書を提出する必要があること、そして、申請が採択されない場合もあるので、申請書の作成が重要であるとの説明を受けました。また、複数の助成金を組み合わせて利用できるものもあり、私達の事業所にとって有益な情報を得ることができました。

時折りメモを取りながら聴講されている参加者もいて、本セミナーにおいて雇用関連の助成金についての認識が少しでも広まり、実際の活用につながりましたら幸いと思っています。



【助成金活用の注意点】（セミナー資料より）

- ◇申請書類の書き方に注意が必要
- ◇添付する賃金台帳やタイムカード等にも注意が必要
- ◇毎年改正が行われているため情報収集が必要
- ◇事前申請／事後申請がある
- ◇申請期限に注意

新入会員紹介

事業所名	代表者名	住 所	TEL	業種／部会
A T S(株)	岩田 芳明	太田市新田反町町173-1	0276-56-3861	販売／工業
(株)新田油業	市川 圭	太田市寄合町183-6	0277-47-7049	金属加工油／工業
プラン・シード	海老原昌行	太田市大原町851-4	0277-78-6512	企画・デザイン／工業
めんや仁 (株)Loca Lized)	中西 郭仁	太田市新田木崎町791-3	0276-55-1915	飲食(ラーメン)／商業
おそうじ本舗 太田藪塚店	水本 正行	太田市新田村田町1714	080-3572-8224	サービス／商業

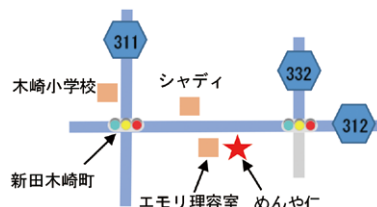
自慢シリーズ¹⁸

めんや仁



◆昨年11月25日にオープンしたラーメン屋です。鶏ガラメインの黄金色のスープと地元ブランド豚を長時間煮込んだトロトロのチャーシューが自慢の一杯です。

◆醤油ラーメン650円が人気です。是非一度ご来店ください。



住 所 太田市新田木崎町791-3
業 種 飲食店(ラーメン)
代表者 中西 郭仁
営業時間 昼の部11:30～14:30
 夜の部17:00～21:00

TEL 0276-55-1915
FAX 0276-55-1925
定休日 毎週月曜日
 (月曜日が祝日の場合は翌営業日)

詳しくはホームページへ

中退共 検索

お問合せはお気軽に

(独)勤労者退職金共済機構
 中小企業退職金共済事業本部

TEL (03) 6907-1234
 FAX (03) 5955-8211

簡単 社外積立で
管理も簡単
納付状況や退職金試算額を
事業主さんにお知らせします。

有利 掛金は全額非課税
手数料もかかりません。

安全 国の制度だから安心
新規加入や掛金を増額する場合、
掛金の一部を国が助成します。

**中退共の
退職金制度なら**

退職金

社長の決断、
応援します。

太田商工会議所／群馬県地域ジョブ・カードサポートセンターより お知らせ

ジョブ・カード制度

をご活用ください！



人材確保・育成を目指す経営者の皆様へ！

更に使いやすくなった雇用型訓練制度(厚生労働省／キャリアアップ助成金)の活用をご提案いたします！

太田市新田商工会 又は 太田商工会議所／群馬県地域ジョブ・カードサポートセンター TEL0276-45-2121

参考 <http://www.jc-center.jp/> ジョブ・カード事業 HP

H28年度補正「小規模事業者持続化補助金」採択企業紹介

企業名	愛住まいる(株)
代表者	伊藤 茂男
業種	木造建築工事業
住所	太田市新田小金井町1327-5
TEL	0276-61-3993
補助事業名	シニア層向け住宅リフォーム事業の販路開拓

企業名	(株)二光重機工業
代表者	小平 達弘
業種	建設機械修理業
住所	太田市藪塚町1438
TEL	0277-78-5464
補助事業名	立て看板設置等による新事業PR及び移転地PR事業

企業名	(株)藤生造園土木
代表者	藤生 俊
業種	造園工事業
住所	太田市藪塚町2683
TEL	0277-78-2532
補助事業名	販路開拓のためのホームページ・チラシ・看板作成事業

企業名	(株)グンスポ
代表者	松島 由美子
業種	スポーツ用品小売業
住所	太田市新田反町町726-13
TEL	0276-57-5770
補助事業名	顧客ニーズに対応した武道着・帯等の刺繍即納体制の確立



退職金の準備を中小機構がお手伝いします！

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増すするには、どんなものがあるの？

制度の特長

① 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

② 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

③ 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

他にもこんな特徴があります。

契約者貸付けの利用が可能

契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

共済金の受給権は差押禁止

共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

※詳しくは、ホームページまたはパンフレットをご覧ください

中小機構 TEL:050-5541-7171
(共済相談室)

小規模企業共済 www.smrj.go.jp/skyosai

編集後記

この会報がみなさんのお手元に届く頃、ちょうど入学式のシーズンかと思えます。その入学式、全員で起立下さい。国歌「君が代」斉唱。(今は歌わない学校も多くなっているようですが)

この「君が代」大学生の6割が漢字で書けず、国民の9割が意味を知らないという驚きの結果が出ています。あなたは漢字で書けますか。

「君が代は千代に八千代に細石の巖と成りて苔の生すまで」

この歌の意味は君が代は千年も八千年も細石が大きな岩になってそれにさらに苔が生えるほどまで長く続きますように。現代訳では私たちの世が時代を超えて、千年万年と永遠に結束し、協力し合い固い絆を結びついでいこう。

解釈は様々ですが、日本人としてはこれからも大切にしなければならない歌ではないでしょうか。

太田市新田商工会 広報委員 小堀康之